

第2回仙台国際音楽コンクール

The 2nd Sendai International Music Competition



拍手するあなたも審査員

コンチエルト

コンクールニュース Vol.2

2004.2.15

第2回仙台国際音楽コンクール出場者決定

パリ、ウィーン、上海、仙台、ニューヨークの5都市でオーディションが行われ、182名の予備審査通過者の中からヴァイオリン部門40名、ピアノ部門40名の出場者が選ばれました。コンクールには22の国と地域から出場者が集います。5月15日のヴァイオリン部門の予選を皮切りに6月18日のピアノ部門のファイナルまでの1ヶ月間、仙台の地で繰り広げられる華麗なる競演をお楽しみください。前回のコンクールを楽しんでくださった方も、今回が初めてという方も「若き天才たち」への応援、よろしくお願いたします。会場に足を運んでいただければ、貴方のハートに響く“音楽”に巡り合えることでしょう。

ヴァイオリン部門 40名(男性12名、女性28名) 平均年齢21.1歳

(アルファベット順)

荒井 章乃	女 19 日本	本田 早美花	女 19 日本	LI I-Ching	女 26 台湾	白井 圭	男 20 日本
Anna-Lisa BEZRODNY	女 22 エストニア	Roman HRANIČKA	男 20 チェコ	鶴川 友紀	女 24 日本	SONG Yoonshin	女 21 韓国
Maksim BRYLINSKIY	男 18 ウクライナ	Andreas JANKE	男 20 ドイツ/日本	松本 麻聖子	女 21 日本	鈴木 愛理	女 14 日本
CHO Gahyun	女 20 韓国	Yuki Manuela JANKE	女 17 ドイツ/日本	松山 寿花	女 23 日本	寺下 真理子	女 21 日本
Nicolas DAUTRICOURT	男 27 フランス	川又 明日香	女 16 日本	守屋 剛志	男 19 日本	Diego TOSI	男 22 フランス
Valya DERVENSKA	女 22 ブルガリア	KIM Hyunjung	女 20 韓国	NING Feng	男 22 中国	坪井 悠佳	女 24 日本
Wojciech GARBOWSKI	男 26 ポーランド	清水 あや	女 16 日本	岡 怜子	女 21 日本	YANG Yoon Jung	女 18 韓国
GU Wen-Lei	女 26 中国	Maya Katharina KOCH	女 25 ドイツ/日本	小野 明子	女 25 日本	矢野 祐子	女 21 日本
GUO Shuai	男 19 中国	LEE Julianne	女 20 韓国	Alexandra OSBORNE	女 21 オーストラリア	Caroline Sungwon YOON	女 23 カナダ
平崎 真弓	女 22 日本	LEE Soran	女 20 韓国	佐久間 聡一	男 21 日本	ZHU Dan	男 21 中国

ピアノ部門 40名(男性22名、女性18名) 平均年齢22.6歳

(アルファベット順)

阿部 祥子	女 27 日本	原福 健太郎	男 21 日本	Václav MÁCHA	男 24 チェコ	佐野 隆哉	男 23 日本
Olya ANDRYUSHCHENKO	女 25 ロシア	入江 一雄	男 17 日本	William McNALLY	男 22 アメリカ	Anastasia SEBETDINOVA	女 23 ウクライナ/ドイツ
Jun ASAI	女 21 アメリカ	石井 理恵	女 24 日本	Michael NAMROVSKY	男 23 イスラエル	SU Li-Chun	女 23 台湾
Carlos AVILA	男 22 アメリカ	JIN Gang	男 21 中国	Stefanos NASOS	男 26 ギリシャ	高田 匡隆	男 26 日本
Florence BOISSOLLE	女 18 フランス	川田 健太郎	男 20 日本	榎津 理恵子	女 23 日本	TAN Xiao Tang	男 24 中国
Vadimas CHAMOVIČIUS	男 25 リトアニア	Sean KENNARD	男 19 アメリカ	岡本 由子	女 26 日本	池 真美子	女 23 日本
CHEN Lin	女 22 中国	菊地 祐介	男 26 日本	奥山 梨奈	女 24 日本	TÓTH Péter	男 20 ハンガリー
Elizaveta DMITREVA	女 21 ロシア	KOCSIS Krisztián	男 21 ハンガリー	Toms OSTROVSKIS	男 23 ラトビア	津田 裕也	男 21 日本
Ciro FODERE	男 27 イタリア	LEE Myeon	女 21 韓国	Peter OVTCHAROV	男 22 ロシア	WANG Jue	男 19 中国
清水 愛	女 25 日本	Delphine LIZÉ	女 24 フランス	Madalina PASOL DE MARTIN	女 27 ルーマニア	ZUO Zhang	女 15 中国

オーディション聴きある記

<ウィーン> 2003年12月2~3日 ウィーン国立音楽演劇大学

音楽の都ウィーンでのオーディションを聴くことが出来るなんて夢のようでした。街はクリスマス前でいたるところでクリスマス市がたち、活気がありました。

12月2日 今までの練習の成果を最高のものとして、4名の審査委員に聴かせなければという彼らの緊張感が聴いている私にも伝わってくる。隣に座っている伴奏者に合図し演奏が始まった。同じ曲でも弾く人によってこんなに感じが変わるものかと思った。ピアノ部門参加者18名。この中から何人が仙台にやってくるのだろう。(裏面へ)



オーディション風景



現地スタッフ

12月3日 今日はヴァイオリン部門、参加者22名。現地のスタッフに「こんにちは」「いらっしやい」など簡単な日本語の挨拶を教えた。日本人参加者に日本語で挨拶をしたいとのこと。嬉しかった！とってもフレンドリーな学生達。2日前まで母国でコンサートをしていたという人も時差ぼけを感じることもなく、素晴らしい演奏を聴かせてくれた。一瞬一瞬にかけている・そんな気迫を彼らから感じた。演奏者をたて一番いい音色になるようにと演奏する伴奏者。日本人参加者はホームページでコンクールのことを見たとのことで、ボランティアの活動もよく知っていた。「仙台に行ったらボランティアの皆さんに会ってみたいです」そう言って彼女は帰って行った。言葉の壁はありましたが、音楽という世界共通の言葉のおかげで、現地スタッフ、演奏者と触れ合えた事は素晴らしい宝物になりました。レベルの高い演奏を聴いて、充実した2日間でした。素敵な音楽を聴かせてくれてありがとう。(栗)

<上海> 2003年12月5～6日 上海音楽学院

外気を吹き飛ばす熱のこもったオーディションに圧倒されっぱなしの2日間でした。出場者の人数は少なかったのですが、一流の技を持った凄腕の面々が勢ぞろい。きっと仙台には半数以上の人が出場できるのではと予感しました。学院の敷地内にある留学生会館や食堂にはヨーロッパ、アメリカその他の国からの学生の姿も見られ、国際的な若者の息吹きに溢れていました(三)



上海音楽学院練習棟
(オーディション会場)



歓迎の横断幕
(上海音楽学院校門)



熱の入る現地スタッフとの打合せ



受付(現地スタッフ)



ステージ(曲間の調律)



審査委員の先生方と



ホアン・モンラさんと再会
(第1回ヴァイオリン部門第1位)



人口1500万人の大都市上海

<仙台> 2003年12月13～16日 仙台市青年文化センター

仙台で行われたオーディションには、ピアノ部門32名、ヴァイオリン部門37名が参加し、それぞれ3名の審査委員による審査を受けました。会場の設備も整っており、ピアノも休憩の度に調律が行われ、演奏する人が公平な審査を受けられる条件が満たされていました。会場運営サポートボランティアの熱心な活動により、スムーズな運営のもとにオーディションが行われました。エントリーした若き演奏家は、実力を最大限にアピールするべく得意の協奏曲の第1楽章を力いっぱい演奏しました。ピアノ伴奏との息もぴったりで、足を運んでくださった聴衆の皆さんも「素晴らしい!」「この人は是非残ってほしい!」と熱演に対して心からの温かい声援を送ってられました。コンクール会場で彼らにまた、会えることを楽しみに会場を後にしました。(由)



編集後記 オーディション審査の結果も発表され、いよいよ若き演奏家たちが仙台の舞台に立つ日も近づいてきました。私達も期待と緊張がいっぱいですが、楽しい記事を皆さんに読んでいただきたく努力する日々です。(寿)

～ 持ち寄りのパレのおいしやボランティア ～ (長内)

発行：仙台国際音楽コンクール広報宣伝サポート 問合せ：仙台市市民文化事業団コンクール推進課(仙台国際音楽コンクール事務局)
TEL：022-727-1872 E-mail：info@simc.jp/ URL：http://www.simc.jp/